

地域科学特別演習Ⅰ

8 units (compulsory) 1st-year(whole year), 2nd-year(whole year)

Shin-ichi Nakayama · ASSOCIATE PROFESSOR / FUNDAMENTAL STUDIES, REGIONAL SCIENCES

Target ネットワークを設計するにあたり重要なことは、コストや物理的制約のもとで、利用者が満足する通信サービス品質を提供できるようにネットワークを構築することである。本演習では、与えられた条件のもとで最適なネットワーク設計に関する研究を行い、それを通して将来必要となる研究能力を養成する。

Outline 本演習では、まず最初にネットワーク設計に必要なとなる数学的知識である、待ち行列理論やグラフ・ネットワーク理論について学ぶ。理論的な知識を身につけた後、ネットワーク設計に関するグラフ・ネットワークアルゴリズムについて学ぶ。これらの知識をもとに、与えられた制約条件の中で最適なネットワーク設計を行う。

Keyword network, algorithm, graph theory

Fundamental Lecture “数理情報特論”(1.0)

Schedule 最初にネットワーク設計に必要なとなる数学的知識である、待ち行列理論やグラフ・ネットワーク理論について学ぶ。理論的な知識を身につけた後、ネットワーク設計に関するグラフ・ネットワークアルゴリズムについて学ぶ。その後、研究テーマとしてどのような条件でどのようなネットワークを構築するか考える。そのために先行研究のサーベイを行い、現時点で分かっていること、未解決なことをまず調べる。そして、与えられた制約条件の中で最適なネットワーク設計を行う。最終的には結果を論文としてまとめ、研究成果の発表を行う。

Contents > <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218121>

Contact

⇒ Nakayama (1204, +81-88-656-7223, shin@ias.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#)